



戸田ヶ原 リポート

6月から8月の戸田ヶ原の様子や活動を報告します

野草園のハンゲショウ（6月）

サクラソウ園・野草園での活動報告

＼ご協力ありがとうございました／

今年は猛暑や大雨、台風など、人にとっても生きものにとっても厳しい夏でした。

こうした中、サクラソウ園では、7月に11名が参加して、園路に張り出したオギを縛る「オギしばり」や除草などを行いました。

野草園では、6月に8名、7月に6名の参加により、外来種の抜き取りなどの作業を行いました。



サクラソウ園の管理作業（オギしばり）



野草園の管理作業

ギンイチモンジセセリを初確認！

戸田ヶ原自然再生事業の目標種であるギンイチモンジセセリを、8月の戸田ヶ原サクラソウ園の動物調査で初めて確認しました。ギンイチモンジセセリは、ススキやオギ、チガヤなどの草地に生息しますが、生息地が減少していることから、国や埼玉県のレッドデータブックに準絶滅危惧として記載されています。長年、管理を続け、オギ原を育ててきた戸田ヶ原サポーターの皆さんの努力の成果がまたひとつ増えました。



銀色の筋が特徴的な小さなチョウ

オギのとだみちゃんが引退します

2019年度に、戸田ヶ原サポーターの皆さんと一緒に作った「オギのとだみちゃん」。約5年間、戸田ヶ原サクラソウ園のシンボルとして親しまれてきましたが、風雨による傷みが進み、また、足元にスズメバチの巣ができたことから、安全のために撤去することになりました。



刈り取ったオギから材料づくり



イベントでの仕上げ

オギのとだみちゃんをつくったときのようす

今後の活動予定（9月）

戸田ヶ原サクラソウ園

日時：9月17日（火）
9時～11時頃

内容：外来植物の抜き取り、
園路沿いのオギの管理など

戸田ヶ原野草園

日時：9月24日（火）
10時～12時頃

内容：野草まわりの草刈りなど

■参加希望・お問い合わせは
（公財）戸田市水と緑の公社まで

天候等により、中止・日程変更
になる場合があります。

戸田ヶ原 生きもの通信

サクラタデ

サクラソウ園や野草園には何種類かのタデの仲間が生育して
いて、花の時期を迎えています。

地下茎を引いて群生し、目立っているのがサクラタデ。タ
デの仲間の中ではひととき大きな花を咲かせて秋の湿地を
彩っています。

戸田ヶ原のサクラタデは、どちらかという控えめなピン
ク色をしています。

ほかのタデ類と違い、
大きく開く花には、ハ
チなどの昆虫も花粉と
蜜を目当てに集まって
きます。秋の野草を、
是非見に来てください。



イベントのご案内

大人だけの参加も歓迎です。是非、ご参加ください！

10月

とだがはらで 野草のはっぱをたたいて染めて エコバッグをつくろう

戸田ヶ原の野草をつんで、た
たき染めを行い、エコバッグを
つくります。植物の専門スタッ
フによる、秋の野草の観察・
解説も行います。



日時 10月19日（土） 午前10時半～12時
雨天延期 10月26日（土）

場所 戸田ヶ原サクラソウ園
定員 先着20名 小学生以下は保護者（高校生以上）同伴
費用 無料
持ち物 汚れてもいい服装・靴、軍手、タオル、飲み物
申込 10月15日（火）までに氏名、電話番号を記載し
電子メール（mail@toda-kousha.com）または
電話（048-449-1550）にて受付

11月

とだがはらでフクロウの クリスマスリースをつくろう

戸田ヶ原の草の穂やつる、木
の実をつかって、オギのフク
ロウとクリスマスリースをつくり
ます。親子で楽しめるイベ
ントです。



日時 11月16日（土） 午前10時半～12時半
雨天延期 11月23日（土）

場所 戸田ヶ原サクラソウ園
定員 先着10組 小学生以下は保護者（高校生以上）同伴
費用 無料
持ち物 汚れてもいい服装・靴、防寒具、軍手、はさみ
申込 10月21日（月）8:30から11月11日（月）までに、
氏名、電話番号を記載し、
電子メール（midori-koen@city.toda.saitama.jp）または
電話（048-441-1800（内線319））にて受付

戸田ヶ原 サクラソウ園 ・ 戸田ヶ原野草園 アクセス



JR埼京線またはJR武蔵野線
武蔵浦和駅より「下笹目 行」バス乗車
「彩湖・道満グリーンパーク入口」
下車徒歩13分

JR埼京線 北戸田駅より
tocoバス美笹循環乗車
「道満」下車徒歩12分



戸田ヶ原自然再生キャラクター
とだみちゃん